

令和4年度 自己評価・学校関係者評価報告書

学校法人大浦学園 門司こぼと幼稚園

1. 本園の教育目標

健康でたくましい身体と豊かな感性と知性を育む

2. 本年度の重点的に取り組む目標・計画

適切な保育計画に基づき、子どもたちが意欲的に取り組める環境と保育の実践。
季節が感じられ、遊びこめるような環境の構成とコーナー保育の実践。
家庭からの相談の機会を設定、適切な対応。より地域に開かれた活動と情報発信。

3. 評価項目の達成及び取り組み状況

評価 A：達成している B：一部達成している C：一部改善を要する D：改善を要する

評価内容	評価	評価の理由や取り組み内容
保育内容と計画	B	保育の記録、反省・確認については評価できる一方、それを活かした保育計画について改善の必要。子どもの姿を反映し、実践する。
教職員相互の協力・連携	A	教職員間での情報共有・理解についての評価高く、守秘義務の遵守も徹底している。
保育の在り方、子どもの接し方	B	全般的に評価は高いが、幼児の主体的な活動に関する項目での課題がある。

4. 幼稚園評価の具体的な目標の総合的な評価結果

評価 A：達成している B：一部達成している C：一部改善を要する D：改善を要する

評価	理由
B	重点課題について達成度は低く、改善が必要である。幼児の興味関心を育む環境構成の評価が低く、重大な課題である。

5. 今後取り組む課題

課題	具体的な取り組み方法
家庭支援・地域との関わり	対面でのコミュニケーションが活発にできる環境と機会の設定。幼稚園開放日や小規模な参加型行事を増やす。園外保育の更なる充実。
環境構成	季節が感じられ、遊びこめるような環境構成に課題がある。園外での活動も想定した、連続性のある保育の提案と実践が必要。
研修・資質向上	リモートなどを活用した園内研修が中心であった為、実践的な保育技術研修ができていない。来年度以降は、対面研修へ積極的に参加する。

6. 学校関係者評価委員会の評価

いつも子ども一人ひとりと向き合い、寄り添いながら、保育をして下さっていただき、感謝しています。保護者ともよく話して下さって、信頼関係を築く努力をして頂き、安心してお任せする事ができました。

学校関係者評価委員
学校関係者評価委員
学校関係者評価委員

委員会実施日

令和5年3月31日